

# 元祖 モリモリ書店

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより

今頃訂が、我があ  
Switchが、つてました。

第44話 R02.09.28(月)  
「物事の全体像を  
つかみとることで。」

あつてもり  
あつてもり

★今回、紹介する本は、『その裁きは死』（著/ア  
ンソニー・ホロヴィッツ、訳/山田蘭、出版/創元  
推理文庫）です。

『カササギ殺人事件』で数々のミステリの賞を  
獲った著者の最新作。しかも、前作『メインテ  
ーマは殺人』で活躍した、元刑事の探偵ホーソーン  
と作家アンソニー・ホロヴィッツ（著者名と同じ）の  
コンビが贈るシリーズ第2弾。

ある弁護士が殺害されたところから物語が始ま  
ります。事件現場には、謎の数字「182」がペ  
ンキで書かれていた。そこで、探偵と作家とい  
う不思議なコンビ事件解決に乗り出します。

正統派の犯人当てミステリで、堂々と読者に謎  
解きを挑ませてくれる感じがすばらしいです。しかも、今回は、『シャーロック・ホ  
ームズ』が重要な要素となってきた、それも楽しいです。さあ、犯人がわかるかな？



カササギ殺人事件の探偵と作家のコンビが贈るシリーズ第2弾。

あなただけは  
事件全体の  
形を  
見る必要  
がある。  
それだけの  
ことさ。

犯人はだれだ？

ていねいに  
読んで  
いいよ。  
ちやんと  
伏線が  
はさけつる  
ことだよ  
気づく  
けど...

あなただけ  
ならまじ

もっといいの  
を思いつくさ。

現実と虚構の  
絶妙なブレンド  
具合もすばしい。

(P.279)

(P.432)